

「日々の理科」(第1529号) 2018 (H30),-9,15  
水彩画教室「中山道和田峠」  
お茶の水女子大学附属小学校教諭  
お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター研究員  
田中 千尋 Chihiro Tanaka

長野県の和田峠は 江戸時代から近代まで 中山道最大の難所でした 急峻で宿場も遠く 冬は雪も積もる峠道 徒歩で旅をしていた時代の人々は大変だったことでしょう 今の和田峠は自動車道やトンネルがありますが かつての中山道の和田峠も残っています 明るく 広々とした峠です ここは太平洋側と日本海側の水系を分ける「大分水嶺」の上に位置しています



これが完成した絵です



1、夏の名残の雲は 少しダイナミックに描きました 雲の影も大胆につけました



2、左側の針葉樹は 木と木の間隔が均等すぎて 面白くない表現になってしまいました



3、峠にある案内板や記念碑は もう少し丁寧に描いたほうがよかったです



4、初秋の道端の雑草 何色かの絵の具で 縦の軽妙なタッチで 素早く描きます



5、秋の気配も描いておきます この落葉広葉樹は もう少し丁寧に描くべきでした



6、丈の低い草が生える広い路面 実際の風景よりも少し広々と描きました